



西

減少が続き高齢化も進んでいま
す。肥田町の高
齢化率は稲枝地
域の平均と同じ
28%台ですが、
既に40%を超え
た町もあり、
30%台も22町に
及んでいます。
こうした状況

新年、明けましておめでとうございます。
ご家族お揃いで輝かしい新年をお迎えの
こととお慶び申し上げます。
旧年中は自治会運営各般にわたり、ご理解
とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。
年が替わって今年は酉年。酉年は朝一番に
威勢よく鳴く鶏にちなみ大変縁起が良く、仕
事面でも酉を取り込むと解して商売繁盛に
繋がることとされています。この干支にあやかり
良き年となることを願ってやみません。
さて、昨今の社会経済情勢をみますと、国
際的には、京都議定書の締結から18年、地球
温暖化が著しく進む中、初めて全ての参加国
によるパリ協定が締結されました。ようやく
世界の国々が手を携えることができました。
その一方、中東発の混乱は世界に広がり、ア
ジアでも北朝鮮の挑発行為や中国の海洋進
出など世界を分断する動きも続いています。
国内的には、少子高齢化が進み人口減少も
現実のものとなりました。経済的には、総需
要の低迷の中でアベノミクスに疑問符がつ
き始め、TPPもアメリカの批准が厳しい状
況となっています。戦後71年を経て改憲議論
も始まり、政治や経済の行方が読めない、そ
んな状況となっています。

年頭にあらって

自治会長 森 田 喜久雄



広 報
ひだ

町 木



第80号

肥 田 町

まちおこし推進協議会

H29.1.1発行

下、国の福祉施策をみますと、介護福祉制度
の見直しが議論されるようになりました。
今後の単身高齢者や高齢者世帯の増加を
考えますと、地域として自助・共助の仕組
みづくりに取り組むなど、孤独者を出さない
町、思いやりのある町、深く手を携える町
に向け、取り組みを急がなければなりません。
町民各位の一層のご理解とご協力ももち
ろんですが、仲間づくりを目指した高齢者自
らの組織参加や関係団体の組織率向上に向
けた取り組みなど、一層のご尽力を期待しな
いわけには参りません。

また、地域防災のあり方、これも一層の工
夫改善が求められています。昨年は鳥取県の
活断層のない地域で地震が発生しました。こ
の滋賀県には五つの大きな活断層があり、肥
田町だけ災害を免れる、そんな保障はありま
せん。ましてや古く水害に見舞われた地域で
すから、近年の異常な集中豪雨の傾向等を
考えますと、あらゆる面で災害に強い町づく
りが求められています。

ハード面はもちろんです。避難弱者を多
く抱える中で、いざという時に誰がどのよう
に誰を救助するか、守備範囲はどこかなど、
より具体的な災害対応の仕組みが求められ
ています。そういう意味からしますと、個人
情報管理には十分配慮しながらも一定の
情報共有は必要です。隣組のあり方につ
いても、親睦的意味合いを大切にしながら再編
に取り組んでいく必要があるのではないで
しょうか。

大きな変革の時代にあって、自治会に与え
られた課題は後を絶ちませんが、改めてまち
づくり委員会からの中間報告に思いを致し
ながら、町民各位の一層の英知の結集と益々
のご発展・ご健勝を祈念申し上げ、年頭のご
挨拶とさせていただきます。

おめでと
うござい
ます

平成29年 元旦



益々のご発展を
お祈り申し上げます。

(敬称略・順不同)

成人

平成8年生

元持 菜穂
前田 晴香
成宮 和輝
森野 智弘
筒井 翔
鶴野 翔

還暦

昭和32年生

大村 隆久
山岸 由里
藤野 隆司

古稀

昭和23年生

薩摩 千恵子
薩摩 三子
森野 美佐
大村 快子
大村 一治
成宮 一郎

喜寿

昭和16年生

薩摩 正平
大村 光子
藤野 光子
元持 弘江
鹿島 美代
伊関 滋
松山 美

傘寿

昭和13年生

藤野 俊雄
高瀬 弘治
宮川 統子
辻野 美代
児玉 富美

米寿

昭和5年生

平成29年 成人の日 を迎えて

元持 菜穂さん (光正さん)



新年あけまして
おめでとうございます。
です。実家を離れて暮らし始め、成
人の一人としての自覚を少しずつ感
じます。家族を始め
地域の皆様のお陰
で無事成人の日を迎えることが出来
ましたことに感謝申し上げます。
私は、身体と心も癒やすことが出
来る医療人になるべく、日々勉強中
です。

前田 晴香さん (均さん)



あけましてお
めでとうございます。
私は教師を目指し、勉学に励ん
でいます。その影響もあり、私
が小学生のころたくさんの人に
見守られてきていたことを強く
実感しています。これからも感
謝の気持ちを忘れないよう頑
張っていくので、よろしくお願
いいたします。

成宮 和輝さん (伊佐夫さん)



新年あけまし
ておめでとうございます。
は、これまで支えて下さった沢
山の方々のお陰と思っていま
す。この感謝の気持ちを忘れず
に今後も頑張っていきたいと思
います。

森野 紘平さん (勉さん)



明けましておめ
てです。
夢に向かって日々努力を重ねていま
す。後悔のない大学生活にするためにも
やりたい事は積極的に挑戦したいと思
います。
これから、どうぞよろしくお願
いします。

筒井 智大さん (隆智さん)



多方面の多くの
方々からの支えと
激励を受け、二十
歳になり無事に成
人の日を迎えることができ、大変嬉
しく思っています。
これから、大学に通いながら勉
学と部活動に懸命に励み、人との関
係を大切にしたいです。

鶴野 翔さん (真明さん)



新年あけまし
ておめでとうございます。
からだと感謝しています。社会人
として責任ある行動と、今までお
世話になった方々への感謝の気持
ちを忘れず、社会に貢献できるよ
うな大人になりたいです。今後と
もよろしくお願ひします。

ファーム肥田

フレッシュニュース

成 宮 一 郎

●ふるさと納税の景品に「純米酒肥田城」が登録されました。

彦根市の、ふるさと納税のお礼の品に純米酒肥田城が採用されました。ふるさと納税とは生まれ育った故郷や、観光で訪れた思い出の町、学生時代を過ごした懐かしい地、そんな「応援したい」と思う町に寄付すると住民税や所得税が軽減される制度です。そしてご寄付いただいた方に、お礼として地域の特産品等をお渡しするようになっています。



●岡村本家金亀酒蔵祭に参加

平成28年10月22、23日に催された岡村本家第18回金亀酒蔵祭の試飲コーナーにファーム肥田も参加して、来客の方々に肥田城生酒を提供しました。純米生酒肥田城は、岡村本家さんの内でも人気が良く、二日間でも1.8ℓ、720ml瓶で想定を超える販売を見えています。

●千成亭さんで純米酒肥田城が採用されました

平成28年の7月7日に滋賀中央信用金庫本店で開催された「食の商談会」で、パリアサンペデックさんに続き千成亭さんでも純米酒肥田城を扱っていただくことが出来ました。

●新酒の純米生酒肥田城が出来る

農事組合法人ファーム肥田が平成28年に収穫した日本晴を彦根城主井伊家ゆかりの岡村本家で昔ながらの製造方法で醸造された新酒が今年も出来上がりました。



10/23 肥田町文化祭 遺作展



遺作展に寄せて

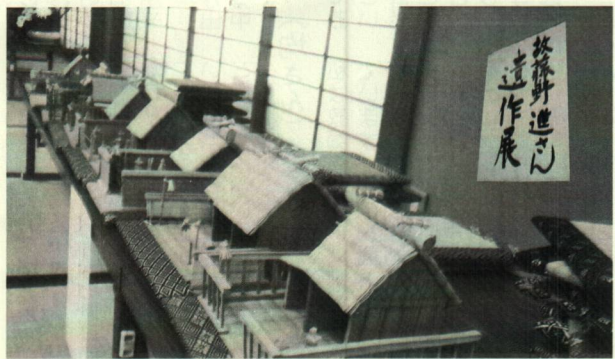
藤野 善人

まちづくり委員会の方より今年の町の文化祭に、父藤野進の遺作展として「作品を出展されては」とのお話をいただきました。

父は愛知川町百々町に生まれ、大村製畳さんで修業をし、母親の実家である肥田町にて店を開き、私たち家族を養ってくれました。昔ながらの職人氣質で頑固な所もありましたが几帳面な人でした。

肥田町約100軒近くある中、多くのお家の畳仕事をさせていただいたと自慢していました。畳職人としての生涯を閉じましたが、仕事の合間、特に晩年になってからは、手先の器用さを生かして畳の材料や竹、板などを使って古民家風の模型や、敷物、鳥、釣り道具入れ等色々な物を作業場で、こつこつと作っていました。その中から何点かを今回の遺作展という形で出展させていただきました。

最後となりましたが、町内の皆様にはお世話になり有難うございました。

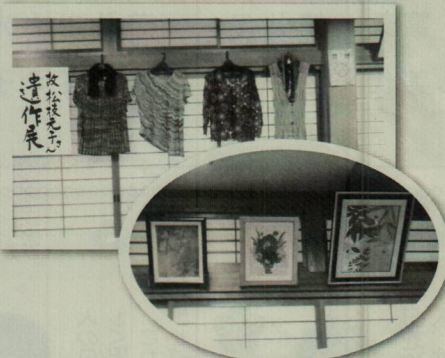


遺作展に寄せて

松枝 義人

昨年文化祭に故成宮先生の遺作展を拝見しあまりの力作に感銘した中で、今回は当方元子の作品の出品依頼があり、皆さんのお目に止まる作品はなく暫く躊躇していましたが、皆様に在りし日を偲んで頂く機会にでもなればと出品を決断いたしました。

故人は寝たきりの母や祖母の介護の傍ら作品作りに専念し、元来、創作には関心が深く勉強のため地元より遠い大津まで通学しており、孫が不注意から怪我をせぬよう寝静まってから遅くまで針を動かしており、また、自らは遠出することを好まず、自分の好きな時間と気分にまかせて、時には噂話から近所の人たちと時間の過ぎるのも忘れ「共学」に努め、作品が出来上がった喜びと介護への意欲の切り換えと「自己表現」でなかったかと想像します。最後に、なにかとご多用の中ご笑覧くださった皆々様、並びに準備に携わっていただいた方々に厚く御礼申し上げます。



町の環境美化活動実施

12/4

今回は、自治会全役員、まちづくり委員、環境ボランティアの方々が出動して、史跡土塁と壕及び宇曾川堤防高橋周辺の三箇所を竹藪、雑木の伐採の作業に努められ、美観の復活が出来ました。お忙しい中ご苦労様でした。

